

大山桜

期 日：3月30日（水）曇り

コース：伊勢原駅大山ケーブル行バス9：37→大山小学校前10：02→下大山桜10：24→2本目の桜10：39→上大山桜10：48→4本目の桜11：06→大山阿夫利神社務局11：21→権田公園11：43～12：08→とうふ坂12：13→大山寺（ケーブルカー中間駅）13：22→大山ケーブルバス停発13：45→伊勢原14：10

参加者：8名

コース：



大山ケーブル行きのバスを大山小学校前で下車する。進行方向に目をやると大山桜の大きな看板。ただし、桜の時期以外は大山小学校の看板を目印に行く。

小学校入り口付近にコース案内版が有る。



小学校の正門を過ぎて脇の入り口から校内に入る。焼却炉近くに登山口が有るので、まずは身支度を整える。



焼却炉のすぐ先に案内板有り。



小さな流れを鉄の板で渡り直ぐに鹿柵を抜ける。



この砂界の境界石を始めて見たので調べたが、良く分からない。地質の境界？

杉林の中を行く。



足元が良くない杉林の中を暫く登ると下と上の桜の分岐標識が有る。下大山桜をピストンする。



下大山桜は空を仰いで見上げるも一輪の花も無い。周囲のミツマタが慰めてくれる。

因みに大山桜とは山桜より花が大きいので大山桜と呼ぶとの事。

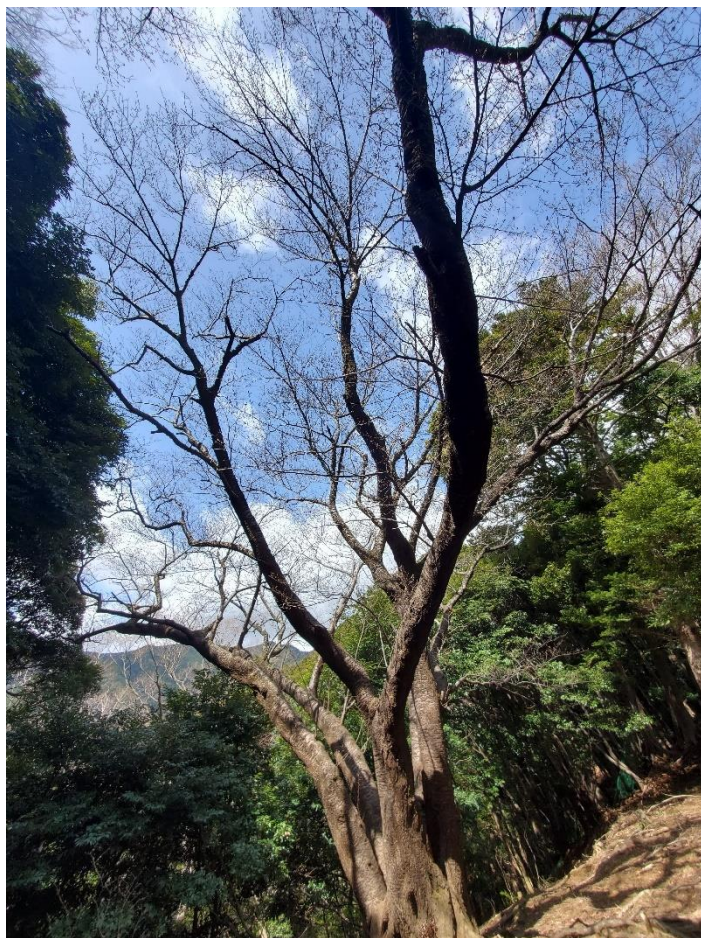
大山に咲くから大山桜では無い。山行後に調べた結果を貼り付けました。事前に調べるべきだった。



日本に自生する10もしくは11種あるサクラ属の基本野生種の一つ。名前の由来はヤマザクラに比べ花が大きいことによる。花色の特徴からベニヤマザクラ（紅山桜）、北海道に多く生育していることからエゾヤマザクラ（蝦夷山桜）の別名がある。



相変わらずの杉林の中、上大山桜を目指す。



見上げて一輪の花も見つからない。残念！



観光資源としたい地域に守られている
本日の最高地点なので集合写真



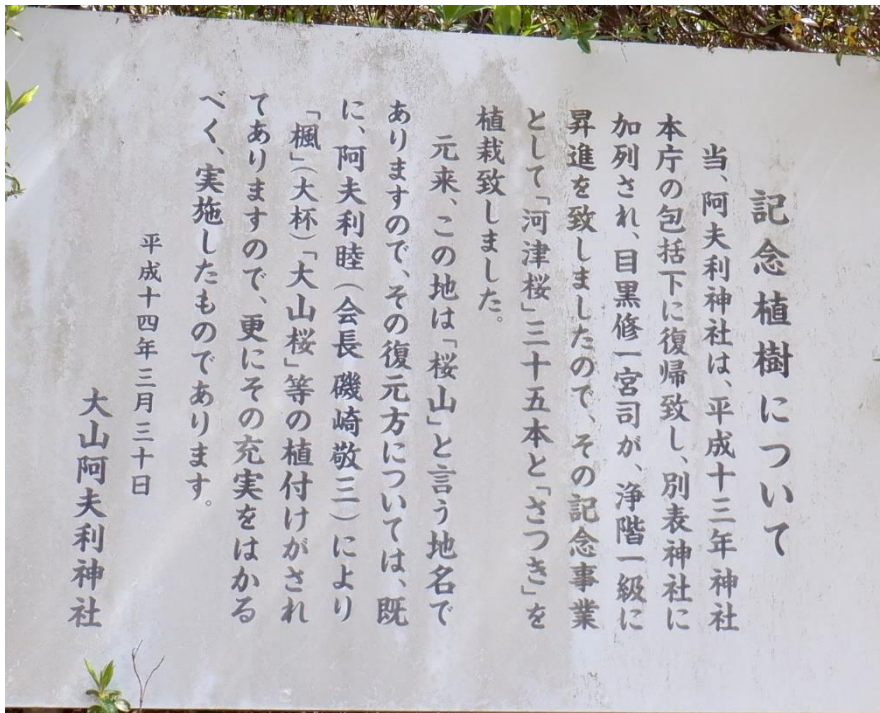
3本目の桜も開花無し。



下山中最後の大山桜
何輪か目視できるが、高過ぎてはっきりしない



下山場所に桜の記念植栽についての案内板があった。



大山阿夫利神社社務局のすぐ近く
に降り立ち社務局に寄る
こちらの桜は綺麗に咲いていた





愛宕滝・良弁滝を見ながら散策。権太公園東屋で昼食後大山ケーブル駅へ向かう。こちらの桜は満開だった。



大山ケーブル駅へは、バス通りでは無く1本奥のとうふ坂を歩いた。其処は先導師の宿が多く昔を感じることが出来る。

今更だが、茶湯寺に寄れば良かったと思っている。



のんびりしたハイキングを楽しみ予定を変えて男坂を少し登った。だが、気持ちが用意できておらず普段乗ることの無い大山寺ケーブル駅からケーブルカーに乗って帰路についた。